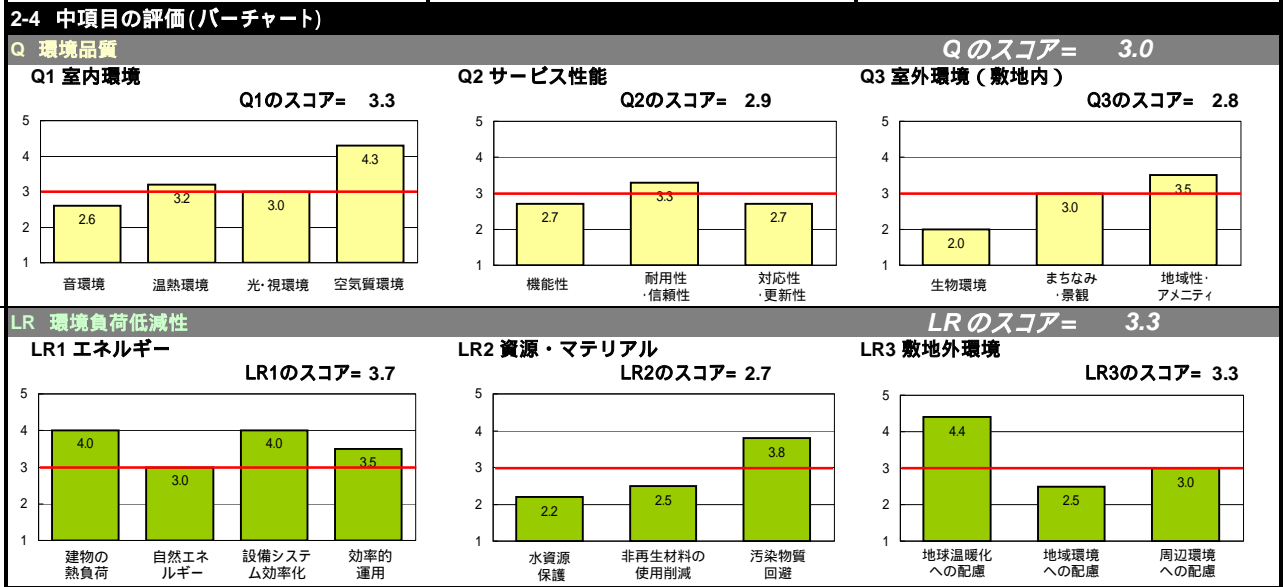
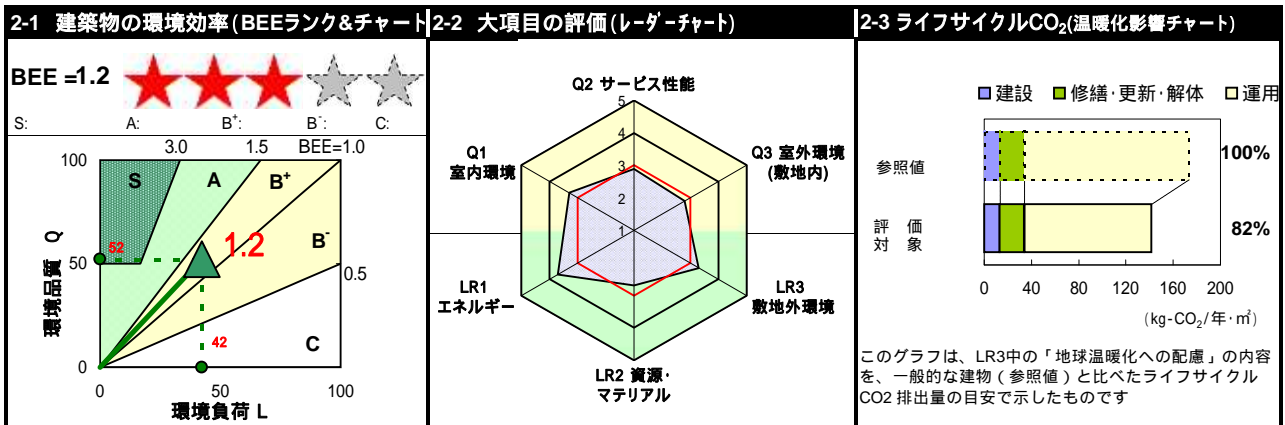


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原敬寿園	階数	地上3F
建設地	神奈川県相模原市	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	153 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年2月 予定	評価の実施日	2010年9月10日
敷地面積	8,032 m ²	作成者	(株)アップルス 総合計画
建築面積	2,621 m ²	確認日	2010年9月10日
延床面積	6,416 m ²	確認者	(株)アップルス 総合計画



3 設計上の配慮事項	
総合 室内環境に関して内装材は全てFを採用し全面禁煙にするなど、居住者が過ごし易くなるような考慮をしている。 また、適切な緑地を設け室外環境にも考慮している。	その他 0
Q1 室内環境 空調設備にマルチユニット型空調機を採用。 内装材はFの材料を使用 全面禁煙	Q2 サービス性能 外壁仕上げ材、内装仕上げ材、空調換気のダクト、配管など耐用年数の長いものを使用
LR1 エネルギー 設備の高効率化を図った	LR2 資源・マテリアル 接着剤、塗料などに有害物質を含まない建材を使用
	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場・駐輪場を設置

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい